

年間行事予定

4月	お花見	10月	レクレーション 味覚狩り(B型)	2月	味覚狩り(生活)
5月	ふれ愛ひろば グループ外出	11月	文化祭	3月	芸術鑑賞 (生活・B型)
6月	グループ外出	12月	みらいクリスマス会		
7月	社会見学(生活・B型)	1月	新年会 ボウリング大会		
8月	納涼祭				
9月	一泊旅行				



ご協力ありがとうございました。

平成28年度のリサイクル活動も地域の
方々やご家族の皆さま方のご協力により、
右記の実績を上げることができました。
改めて厚くお礼申し上げます。

- 空き缶回収年間売り上げ
4月～3月 152,130円
- カートリッジ回収年間売り上げ
4月～3月 75,240円
- 書き損じはがき 85枚



<ご寄附>

匿名 10,000円

ボランティアを募集中!

日頃は本事業所にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
開所時より、学生の方、ご家族など多くの方にボランティアに参加
して頂き、親睦を深めたり、沢山のご意見をいただき、支援を見直す
きっかけとなってきました。これからも、「みらいってどんなところ？」
「どんなことをしているの?」と多くの方にみらいを知って頂くため
に、みらいの活動(作業・外出・行事・縫製など)に興味のある方を募
集しています。お気軽にボランティア登録しませんか?
連絡先:06-6858-6697
みらい支援スタッフ(田中)までお電話ください。



(編集担当一同)

新しい年度が始まりました。職員の新年度が始まりました。職員の退
職や異動、原田ホーム開設など慌しい毎
日で、利用者の方々の皆さんいつもの笑
で元気に登所されています。
今年度も皆元気に力を合わせて、楽し
い「みらい」になるように頑張ります。

編集後記



「支援向上を目指して!!」



梶川 悦子

今年度は、4月より新しいグループホーム(原田ホーム)がスタートし、み
らいからも5名の方が利用されています。原田ホーム開設に伴い、送迎車両
の増便や利用者・ご家族の協力のもと送迎ルートの見直しを行いました。

また、法人全体では職員の異動もあり、利用者の皆様からは
「嬉しい、寂しい」と少々戸惑われる事もありますが、29年度に向け
て、「これからもお仕事頑張ります」や「友達と仲良くします」など前向
きな声が聴かれました。

みらいでは、「充実した日中活動を提供し、生産活動、創作活動などを
通じて社会の一員として働く喜びを得るとともに、人と人のかかわりを
培っていきます。また、基本的社会習慣ならびに社会性の向上を図りなが
ら、その人にあった自立支援に努めます。」と謳っていますように、利用
者への支援の在り方についてサービス向上委員会やケース会議、ヒヤリ
ハットなどで検討、改善を行っています。

平成28年度から虐待防止委員会を立ち上げ、業務振り返りシート集計結果
から見える問題についての報告、話し合いをしています。その中の一つに
職員間のコミュニケーション不足による利用者への対応が問題になってい
るよう感じました。利用者が毎日、安心して楽しくみらいに登所してい
ただけるためには職員との信頼関係を密にしていくことはもちろん、ご家
族、職員、送迎車の運転手、添乗さん、厨房の方、看護師さんなどみらい
に関わっていただいている方々との連携、コミュニケーションが一番必要
だと考えています。

今年度8月頃には一昨年に続きまして第2回目の支援懇話会を実施しま
す。ご家族、法人役員、地域ならびに福祉関係者の方々に施設訪問して頂
き、利用者、職員の日頃の取り組みを見ていただき意見交換し、さらに利
用者支援が向上するように取り組んでいきます。



広報みらい

第44号



編集・発行

社会福祉法人
豊中親和会
多機能型事業所みらい

発行人

梶川 悦子

住所

〒561-0894
豊中勝部2丁目19-3

TEL

06-6858-6697

FAX

06-6858-6698



☆各事業の紹介☆

生活介護事業

平成29年度の生活介護事業は、利用者22名(男性16名、女性6名)、職員6名でのスタートになりました。職員の異動もあり、利用者さんの行動グループは前年度と変更はありませんが、各グループを担当するスタッフの変更がありました。

朝の体操では体力維持の為、ストレッチと筋力トレーニングを皆さん頑張られています。作業休憩前にも軽くストレッチを行いタイムスケジュールのメリハリを感じて頂けるように取り組んでいます。

作業面は『はし豆』、『内職』、『塩』、『さをり(月2回)』を中心に、新たに『自主製品作成(金曜日午後予定)』を取り入れました。

『はし豆』は毎月3,000個の在庫を目標に取り組み、『内職』『塩』はお仕事をいただき工程を覚え納期までに納品できるよう頑張られています。

『さをり』『自主製品作成』は決まった曜日で行っていますが順番に自分で作った織ったものが商品になり、販売される事を感じて頂ければと思います。

創作活動では各々取り組みたい事を選択して頂き、施設内だけでなく図書館や公園などに出かけることもあります。

高齢化も進んで行く中、みらいで作業や行事、地域活動などを通して利用者の皆様が楽しいと感じて頂けるような支援を目標に支援員一丸となり楽しく笑顔で過ごせる場を作っていきたいと思っています。(岡部)



就労継続支援B型事業

今年度の就労継続支援B型事業は、利用者22名、職員5名となりました。職員の入れ替わりはありましたが、利用者さんと職員が協力し、ともに学んでいくことが出来ています。B型では、紙漉き(男性4・女性1)、織り(男性1・女性4)、内職(男性7・女性5)の3グループに分かれて活動しています。

自主製品については、毎日新商品について試行錯誤しており、昨年度は、織りのストラップやクリップ、紙漉きの色々セットなどたくさんの商品が生まれ、好評をいただいています。自分たちが作った商品がバザーなどで一つ売れるたびに「やった！売れた！」と皆喜び、作成意欲につながっています。また昨年度は市場調査も行い、どの様な商品が販売されているか、価格帯はどの程度なのか、等を色々なお店に出かけて学びました。

内職・屋外作業は、例年の受注業者だけでなく、新たな業者との取り引きも始まり、以前よりも作業のバリエーションが増えました。また、利用者さんの作業技術の向上も目指して、皆で試行錯誤しながら取り組んでいます。今後も色々な作業を受注し、工賃アップを目指します。(田中)



生活介護 ～内職編～

生活介護の取引先は『がんこフードサービス株式会社』様、『株式会社永田屋』様、『株式会社ガードロック』様の三社です。

『がんこフードサービス株式会社』様はみらい開設から取引をさせて頂いており、生活介護の要となっています。作業も段階に分け取り組んでいただき、長年されているだけあって慣れた手つきで仕上げられています。

『株式会社永田屋』様と『株式会社ガードロック』様は数年前からの取引先で、作業は商品によって内容が変わってくるため作業工程を覚えて頂き皆さん真剣に頑張られています。

色々な仕事をしたいとの利用者さんからの声が多い中、できるだけその希望に沿う事ができ工賃も確保できるように利用者さん、職員みんなで頑張っていきます。(岡部)

就労B型 ～内職編～

B型では現在6つの業者さん(タナカ物流・ヒノモト商会・関西リンクローザー・ブランド・booworks・シンセロアユータ)との取り引きがあります。

継続して取引をいただいております。その中で新たな業者さんとの繋がりが出来たり、新しい仕事の声をかけていただいたり、と良好な関係を築けています。

継続して取り組んでいる箱折りやハガキ挟み、ステッパルのクギ打ち等の他に、新たに地図の封入作業やホースの蛇口接続口の組み立て作業等作業をいただけるようになりました。

利用者さん達も新しい作業には興味津々で、難しくても一つ一つ工程を覚えていき、出来た時の嬉しそうな笑顔は必見です！

これからも、少しずつ工賃アップを目指していきます。(田中)



社会見学・芸術鑑賞に行ってきました!!

生活介護

3月3日のひな祭りの日に、明治製菓に見学に行ってきました。何のお菓子を作っているのかな?お土産もあつたらいいな!など、予約を入れた時からみなさん楽しみにされていました。

ハンバーグとから揚げのランチを食べた後、いよいよお菓子作りの見学へ。「きのこの山」というチョコレート菓子の製造ラインを見学しました。チョコレートの香りが充満しており、思わず「食べたいなあ～」と声を出していました。お土産は「きのこの山」かもしれないねと話をしていたのですが…。

実際にいただいたお土産は「かーる」というお菓子と「マーブルチョコレート」でした。「きのこの山」がたべたかったなああとみんな心の中でつぶやいたことは大きな内緒です。(杉浦)



就労継続支援B型

3月10日(金)、就労B型はエキスポシティにあるニフレルに行ってきました。

まず最初に向かったのは、昼食場所の『マト&オニオン』。全員が同じメニューで日替わりのハンバーグランチを食べました。早めの時間帯だったので、ゆったりとランチを楽しんだ後、ニフレルに向かいました。

ニフレルには色々な魚や動物がいました。変わった色や模様のお魚を観て驚いたり、ドクター・フィッシュの水槽に指を入れて角質の掃除をしてもらったり、地球をイメージしたバルーンに映し出された映像の美しさに見とれたり、写真を撮ったり、ソフトクリームを食べたり、楽しそうにお土産を選んだり…と、皆それぞれ楽しまれていました。(金谷)



◆職員の異動関係◆



就労B型へ
池田 優子

この度、ふつーるより異動してきました、池田優子と申します。

たくさんコミュニケーションをとり早くみらいに馴染んでいき、皆様と毎日明るく楽しく過ごしていきたいと思っています。

まだまだ、未熟ではありますがよろしくお願いします。



生活介護へ
吉見 祐樹

4月より第2みらいから戻ってきました、吉見祐樹です。

2年ぶりなのでまた、みらいの業務内容を覚えるところから始まりますが、わからない事があれば他の職員に聞くなどして頑張っていきたいと思っております。精一杯やっていますので今後ともよろしくお願いします。



支援センターへ
指澤 義彦

4月から支援センターの相談業務へ異動となりました。

みらいでは4年間大変お世話になりました。利用者の皆様と日々一緒に過ごさせて頂き思い出がいっぱいあります。

本当にありがとうございました。4月からは相談業務の方で皆様と携わっていくと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



退職
新田 浩史

この度、3月31日付をもちまして、定年退職を迎えることになりました。

障害のある人たちの支援に関わる仕事に就き38年。ここ親和会では11年間と短い間でしたが本当にありがとうございました。利用者の方には私自身の成長や元気を頂きました。またご家族様には多方面でご支援ご教示頂き本当に感謝いたしております。

書面をお借りして厚くお礼申し上げます。